

和ん話んタイムズ

No. 9

2010.4.18

NPO 法人
ここ掘れ和ん話ん探検隊

久しぶりの和ん話んタイムズ発行です

桜だよりもすぐ近くで足踏みしている、季節が逆戻りしたような日々が続いております。そんな中でも、会員皆さんは仕事に、活動にお忙しい毎日をお元気でお過ごしのことと思います。1年ぶりのタイムズ発行となりました。去年は全会員会議を開催したことで発行を中断しておりましたが、情報の共有化は組織にとって最も重要な課題の一つです。何とか事務局体制を整備し、出来るだけ発行回数を増やして行きたいと思っておりますので、情報をお寄せ下さるなどのご協力よろしくお願ひいたします。

「岳プロジェクト」(交流促進検討委員会) 発足

「小国町の自然や景観、そして人材を活用し、交流や体験受け入れによって地域及び交流施設等の活性化を目指す」ことを目標に「岳プロジェクト」を設立しました。

2月の会員会議で話し合われた、活動の三本柱の一つとして取り組むこととしました。

吉田岳理事をリーダーとして、会員以外のメンバーも募りながら若い人中心の組織にして行きます。当面は、小国町で出来る交流受け入れのための、体験や交流のプログラムの研究、いかにして実践活動を促進していくかといった「学び」の場としていきます。詳しくは、5月に予定しています総会の場で報告し意見をいただきます。

夢ひろがる小国産「宇宙大豆・雑穀」5月宇宙へ飛び

新聞やテレビで大きく取り上げられた小国産の「秘伝豆や雑穀」が宇宙の旅にアメリカのケネディ宇宙センターを飛び立ちます。小国町の夢と希望も乗せてくれる素晴らしい出来事だと思います。「宇宙大豆・雑穀」を活用し、子供たちを中心にした「食農教育」「交流事業」に仕上げていくために、4月15日「山形おぐに宇宙大豆&雑穀プロジェクト推進協議会」を設立するための準備会が開催されました。

「小国で生きる、小国を活かす」素晴らしい夢のある「財」に成長する素材であると思います。



3月30日 出発式の様子

お知らせ 本年度の総会を開催します

別途ご案内いたしますが、5月13日(木)午後6時より、アスモ3階多目的ホールにおいて総会を開催します。これまでの2年間をふり返り、これからの活動のあり方、そしてまちづくりなどについて話し合いたいと考えています。また、交流会も予定しています。万障繰り合わせて出席下さるようお願いいたします。